

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち
施策No.	33	施策名	文化の振興
主管課名	生涯学習・スポーツ課		
関係課名	図書館、埋没林博物館		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な芸術文化にふれる機会が多く、市民が活気と潤いに満ちています。 ・伝統文化が継承され、市民が郷土の伝統や文化に愛着と誇りを持っています。
-----------	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・業所	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に芸術文化活動に参加します。 ・市の歴史や伝統文化、文化財に関心をもち将来に伝えていきます。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化振興のため、発表会や優れた芸術活動の奨励に取り組みます。 ・伝統文化、文化財の保護・継承に努めます。
	その他	

市民意識調査結果	< 施策満足度調査結果 >				
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
	0.189	0.154	0.128	0.126	
	< 施策重要度調査結果 >				
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
		0.448	0.462	0.350	

区分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
		A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	13 (13)	13 (13)
うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	4 (4)	4 (4)	4 (4)	
うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	9 (9)	9 (9)	8 (8)	
うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—				
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	124,108	101,207	96,325	
うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	96,204	89,157	87,767	
うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	27,904	12,050	8,558	
うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—				
うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—				
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	31	32	30	
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	6,070	5,600	6,000	
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	26,702	23,486	26,292	
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	150,810	124,693	122,617	
市民1人あたりにおける施策の							
G. 事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	2,801	2,298	2,212	
同上							
H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	603	533	604	
同上							
I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	3,403	2,832	2,815	
参考	1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555

基本事業概要シート①

施策No.	33	施策名	文化の振興
基本事業名①		芸術文化活動の推進	
基本事業①の目的(意図)		芸術文化活動に数多く触れ、市民の誰もが心の潤いと心の豊かさを実感できます。	
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【音楽のまちづくり推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設での出前コンサートや小中学校での音楽指導を行いました。 <p>【新川文化ホール管理事業、新川文化ホール鑑賞事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県文化振興財団を指定管理者として、ホール事業、展示事業を実施し、鑑賞の機会を提供しました。 <p>【芸術文化振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化団体などに補助金を交付し、活動を支援しました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
芸術文化活動に触れる機会が多くあると思う市民の割合	%	24.2	22.0 22.6	23.0 35.4	24.0 35.0	25.0 29.8	26.0 32.5	27.0	32.0
新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主企画事業の参加者数	人	58,532	58,000 57,441	59,000 47,751	60,000 57,845	61,000 55,259	62,000 44,094	63,000	68,000

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 音楽のまちづくり推進事業	2,775,440	2,724,675	50,765	C	教育委員会生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	◎ 新川文化ホール管理事業	86,195,000	83,387,960	2,807,040	B	教育委員会生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	新川文化ホール鑑賞事業	1,180,000	794,320	385,680	-	教育委員会生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	◎ 芸術文化振興事業	924,000	859,914	64,086	B	教育委員会生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合 計			91,074,440	87,766,869	3,307,571		

基本事業概要シート②

施策No.	33	施策名	文化の振興
基本事業名②	地域の歴史や文化の保存・継承		
基本事業②の目的(意図)	郷土の文化財・伝統文化の保存活用に努めるとともに、市民の郷土を愛する意識を高めます。		
平成26年度における 主な事業内容(活動内容)	【洞杉指定文化財推進事業】 ・洞杉周辺にクマ除けベル柱を製作・設置しました。 【文化財保存事業】 ・旧加賀藩御塩蔵調査やたてもん櫓の修理事業を実施しました。 【遺跡試掘調査事業】 ・松倉城郭群の調査及び市内遺跡の分布調査を実施しました。 【魚津埋没林埋蔵分布調査事業】(再掲) ・地中レーダー等による特別天然記念物魚津埋没林の分布調査を実施しました。		

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合	%	39.0	40.0 37.8	39.0 50.9	40.0 54.8	41.0 52.9	42.0 56.2	43.0	48.0
たてもんボランティアの参加人数	人	153	300 200	310 118	320 245	330 281	340 308	350	400

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業)

No.	会計名	事務事業名	平成26年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎文化財管理事業	1,066,000	744,923	321,077	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	◎文化財保護団体育成事業	290,000	262,000	28,000	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	埋蔵文化財調査室管理事業	423,000	176,334	246,666	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	遺跡試掘調査事業	3,176,000	3,022,340	153,660	-	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	洞杉指定文化財推進事業	428,000	358,020	69,980	-	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	◎文化財保存事業	3,937,000	3,563,170	373,830	B	生涯学習・スポーツ課
7	水族館事業特別会計	◎市史編纂動物調査事業	150,000	99,036	50,964	A	水族博物館
8	一般会計	市史編纂植物・地質調査事業	350,000	332,503	17,497	-	埋没林博物館
9	一般会計	歴史民俗博物館管理事業(施策31③再掲)	(10,102,000)	(9,613,124)	(488,876)	-	生涯学習・スポーツ課
10	一般会計	◎歴史民俗博物館企画展事業(施策31③再掲)	(1,560,000)	(1,139,783)	(420,217)	B	生涯学習・スポーツ課
11	一般会計	○魚津埋没林埋蔵分布調査事業(施策31③再掲)	(953,000)	(940,820)	(12,180)	A	埋没林博物館
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
31					0		
32					0		
33					0		
34					0		
35					0		
合計			9,820,000	8,558,326	1,261,674		

施策No.	33	施策名	文化の振興
26年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆芸術文化に触れる機会が多くあると感じる市民の割合は、前年度に比べて2.7ポイント増加し、32.5%になりました。 ◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主事業の参加者は、26年度約44,000人と前年度に比較して、大幅に減少しています。これは、新川文化ホールで開催する企画展の会期などにより、参加者数が大きく左右されているためです。例えば、25年度は、「トリックアート」展、会期44日間、参加者数24,182人、26年度は、「バルンアート」展、会期9日間、参加者数5,297人となっています。 ◆本市には、新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の文化施設があり、その中で行われている文化芸術活動は、近隣他市、同規模市と比較しても充実しています。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合は、前年度に比べ3.3ポイント増加しました。 ◆たてもんボランティア参加者数は、年々増加しています。平成26年度は308人で、前年度を27人上回りました。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (26年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <p><新川文化ホール鑑賞事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆小中学生に舞台芸術や美術を直接鑑賞する機会を提供することにより、豊かな感性を育むことにつながりました。 <p><芸術文化振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆文化芸術団体の活動を助成するとともに、新川文化ホールの展示ホールやミラージュギャラリーで市美協会員展を開催することにより、制作や発表活動の充実につながりました。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <p><歴史民俗博物館管理事業、歴史民俗博物館企画展事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆歴史民俗博物館での展示鑑賞・解説事業や歴史副読本④「くらしのうつりかわり」の刊行などにより、多くの子どもたちが市の歴史についての理解を深めました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新川文化ホールや学びの森交流館で開催するコンサートや企画展については、幅広い市民の要望を取り入れた内容となるよう、また、少ない事業費で開催することができるよう指定管理者と協議する必要があります。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆松倉城郭群の実態を総合的に把握し、学術的な価値を明らかにすることを通じて、山城の保存・活用と地域の活性化につなげる必要があります。 ◆埋没林の分布状況を把握し、保存活用のための基礎データを得るため、引き続き、埋没林埋蔵分布調査事業を実施します。 ◆「タテモン行事」のユネスコ無形文化遺産への提案を契機に、地域の民俗文化財の保存・継承や魅力アップに取り組む必要があります。 			

部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)	施策の重要度	一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◆小中学生の芸術・音楽鑑賞機会の提供及び文化芸術団体の活動支援を継続して実施すること。 ◆文化財保護団体の活動を引き続き支援し、文化財の保存・継承を通じて地域活性化の取り組みを推進すること。 ◆松倉城郭群の調査を計画的に行うこと。 	

経営戦略会議における施策の課題及び方針	施策の重要度	一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◆文化財が地域の資源として利活用され、地域振興につながるよう、文化財の保存・継承や文化財保護団体の活動を支援します。 	